

報道関係各位

株式会社ダイセル

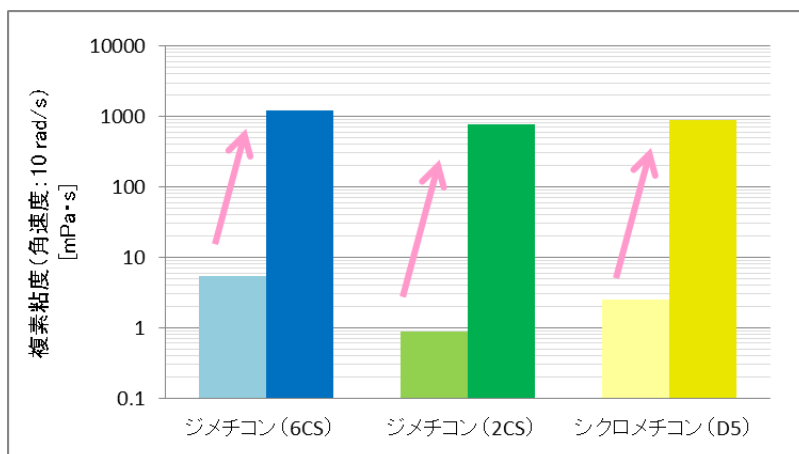
シリコンオイルを透明なまま増粘させる 化粧品向け素材「セルモリス SB10」を開発

株式会社ダイセル(本社：大阪市北区、代表取締役社長：小河義美)は、シリコンオイルを透明なまま増粘させる化粧品原料「セルモリス SB10」を開発いたしました。当社は従来から、さまざまな液体にとろみを加える増粘剤として「セルモリス SB」シリーズを提供してまいりました。このたび開発した「セルモリス SB10」は、シリコンオイルの透明性を維持したまま、とろみをつけることができます。また、添加量を調整することで増粘の程度を調整することが可能であるほか、低分子の増粘剤であるため、高分子の増粘剤に特有のべたつき感がなく、化粧品に添加しても、製品の感触を損ねません。

【図：セルモリス SB10 を 1 重量%*
添加したジメチコン(2CS)】



【表：セルモリス SB10 を 1 重量%*
添加したシリコンオイルの粘度上昇】



*99g の液体に対して 1g の物質を溶かしたことを意味します。

これまでは、シリコンオイルをゲル化することはできても、とろみをつけることができない、白濁する、感触が悪くなる等の課題がありました。「セルモリス SB10」はこれらの課題に対する解決策となる化粧品向けの素材として展開できる可能性があります。当社は、「セルモリス SB10」に関して、2020年10月21日から開催の国際化粧品技術者会連盟学術大会「The 31st IFSCC Congress 2020 Yokohama」で発表しております。

ダイセルは今後も、皆様の「美と健康」に貢献する化粧品素材の開発を進めてまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ダイセル

ヘルスケア SBU 事業推進室 事業戦略グループ

担当：稲井田(いないだ)

TEL：03-6711-8213